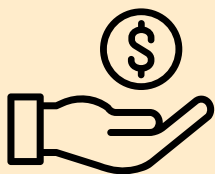


主催：京都府災害ボランティアセンター

助かった命を絶やさないために
ボードゲームで学ぼう

災害時 その人らしい 暮らしの再建

罹災証明から生活再建制度まで



参加費
無料



定員
30名
(先着順)

対象

- ・ 京都府職員、市町村行政職員
- ・ 社会福祉協議会役職員
- ・ 京都府災害ボランティアセンター
初動支援チーム、加盟団体
- ・ 災害時被災者支援に携わる者

日時：令和7年2月6日（木） 13:30～16:30

場所：京都JAビル地下2階203会議

今年は阪神・淡路大震災から30年となる節目の年です。阪神・淡路大震災を含むこれまでの災害の教訓から、各種法令の改正や制定をはじめ、被災者生活再建支援制度の創設やボランティア受入体制の充実・強化等が図られてきました。

制度の活用の有無や組み合わせによって被災者の暮らしが変化することもあります。本研修では、その人らしい暮らしに必要な制度につなぐことができるよう、被災者に関わる多様な支援者が制度について学び、災害時支援に備えることを目的に開催いたします。



講師

永野 海 氏（弁護士/防災士）

高校2年生のとき、阪神・淡路大震災を経験。東日本大震災以降、被災地での生活再建支援の活動や津波防災を含む市民や企業向け講演、研修活動に従事。被災者支援制度が学べ、実際の支援もできる「被災者再建カード」等を開発。

内容

- 罹災証明から代表的な支援制度について
- 「被災者再建カード」で学ぼう
その人にとっての生活再建



問合せ先

京都府災害ボランティアセンター事務局

京都市中京区竹屋町通烏丸東入るハートピア京都5階 京都府社会福祉協議会内

TEL：075-254-8815 FAX：075-252-6310

メール：info@fu-saigai-v.jp

申込み
締切2/4(火)